

## ● 調査の概要

暴露量調査は、水質38地点5物質、底質20地点2物質及び水生生物9地点3物質を対象に調査を行い、その概要は表2-1のとおりであった。

平成15年度の検出状況一覧表を表2-1に、検出下限値一覧表を表2-2に示す。なお、本調査における試料の分析は媒体別に1分析機関(民間等)で実施した。

表2-1 平成15年度暴露量調査 検出状況一覧表

物質調査番号	物質名	水質 38地点114検体		底質 20地点60検体		水生生物 9地点27検体	
		範囲 (ng/L)	中央値 (ng/L)	範囲 (ng/g-dry)	中央値 (ng/g-dry)	範囲 (ng/g-wet)	中央値 (ng/g-wet)
1	オクタブロモジフェニルエーテル	nd	nd			nd~0.064	0.0065
2	o-クロロアニリン	nd	nd				
3	1-クロロ-2,4-ジニトロベンゼン	nd	nd				
4	2,4-ジニトロフェノール	nd~540	nd				
5	フェノール	nd~670	nd				
6	PFOS			nd~1.5	tr(0.076)	0.16~16	1.3
7	PFOA			nd~0.55	tr(0.066)	nd~0.10	nd

(注1) 網掛けは調査対象外の媒体であることを示す。

(注2) 底質においては、表2-2の検出下限値を下回る検出値についてはトレース値(tr)として記載した。

表2-2 平成15年度暴露量調査 検出下限値一覧表

物質調査番号	物質名	水質	底質	水生生物
		検出下限値 (ng/L)	検出下限値 (ng/g-dry)	検出下限値 (ng/g-wet)
1	オクタブロモジフェニルエーテル	3		0.0007
2	o-クロロアニリン	25		
3	1-クロロ-2,4-ジニトロベンゼン	10		
4	2,4-ジニトロフェノール	19		
5	フェノール	28		
6	PFOS		0.096	0.033
7	PFOA		0.070	0.059

(注1) 網掛けは調査対象外の媒体であることを示す。

(注2) 底質の分析値は乾泥換算であり、地点別の検出下限値に含水率の違いによる幅が生じたため検出下限値を地点別の最大値とした。